

先生各位

## 検査内容変更のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、下記の項目におきまして、報告書記載内容を変更させていただきますのでご案内申し上げます。今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

### 記

《変更日》 平成 22 年 12 月 1 日(水) 報告分より

### 《変更内容》

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.79	1493	HTLV- 抗体 (ATLA) PA 法	報告書記載内容 (結果付加コメント)	陽性結果に対し「確認検査をお勧めします。」とコメントを記載	16～256 倍の陽性結果に対しコメントを記載
	1494	HTLV- 抗体 (ATLA) CLEIA 法			表記なし

その他の検査内容に変更はございません。

《変更理由》 報告書記載内容見直しのため

### 《補 足》

平成 21 年度厚生労働科学特別研究事業として HTLV- 母子感染予防に関する研究班より研究報告書がまとめられました。この研究報告書では、妊婦に対する HTLV- スクリーニング法の進め方で PA 法・CLEIA 法どちらの方法にも非特異反応による偽陽性が存在し、どちらかの検査法で陽性と診断された場合、必ず確認試験 (Western blot 法) を行う必要があるとされています。